

令和4年度 数学 高校入試問題について


【出題方針】

出題傾向はほとんど変わっておらず令和4年度入試も概ね例年通りの出題傾向です。傾向が変わっていないので、過去問演習は必須です。難問・奇問とされる問題はなく、いずれも標準的なレベルばかりなので、教科書や普通の問題集で幅広い知識を身に付けるようにしてください。

【問題構成とアドバイス】

1 小問集合


6～10問程度からなる小問集合です。


 計算問題を中心に、様々な分野の簡単な問題を出題します。コンパス等を用いるような作図の問題は出題しません。

2 3 4 5 6 単元別問題

「確率」「平面図形」「空間図形」「関数 $y=ax^2$ 」「方程式の文章題」の5単元から出題しています。

【解答上の注意】

 大問は6題構成、全体では20～25問を50分で解くことになります。
正確さに加えてスピードも要求されます。

 なかなか解法が思いつかない問題があった場合は、その問題に固執せず、次の問題に進み、最後に残った時間で再チャレンジすると良いでしょう。